

平成15年度 「特色ある大学教育支援プログラム」に 採択されました。

文部科学省では今後の高等教育の改善に活用するため、国公立大学・短期大学の教育改善の取組みのうち、特色のある優れたものを選定し、広く社会に情報提供し、高等教育の活性化を目的とする「特色ある大学教育支援プログラム」を今年から公募しました。

応募テーマとして①総合的取組に関するテーマ②教育課程の工夫改善に関するテーマ③教育方法の工夫改善に関するテーマ④学生の学習及び課外活動への支援の工夫改善に関するテーマ⑤大学と地域・社会との連携の工夫改善に関するテーマが設定され、本学は②のテーマのもと「大学における英語教育と教養教育の統合」という取組みで申請しました。664件の申請があったなか、80件が採択され、本学もそのなかにみごと選ばれました。採択理由は次のとおりです。

【採択理由（財団法人 大学基準協会のホームページから抜粋）】

この取組は、大阪女学院短期大学の教育目的・教育方針である英語で学ぶ英語専門教育を実現するため、当短期大学の教授会、カリキュラム委員会での審議を経て、すでに16年にわたって組織的に実施されている取組であり、関係者の努力によって当初目標とした英語運用力の伸長、学習の動機付けを達成するなど大きな成果を上げています。

この取組は、特に英語専門教育に大学の理念からなる4つのコアを設定した教養教育を統合させ、独自の開発、調査研究、ニュース、新聞などの教材を用い、1年次に読む・聞く・ディスカッション・文章表現の一連を、2年次には調査研究をテーマに、リサーチ・プレゼンテーション・ディスカッション・リサーチペーパーの作成手順を、更に国際理解を深める学習を「英語で学ぶ」教育方式で取り入れ、学生に対して高い学習上の利益を上げていることについて優れた特色があり、他の短期大学の参考になる事例です。

大阪女学院短期大学

2003年度GP選定

大学における英語教育と教養教育の統合

教育の基本姿勢

大学教育としての
普遍性

英語科としての
専門性

21世紀の
人類的課題を
英語で学ぶ

新しい知の形成

- ・アイデンティティーの確立
- ・21世紀の人類的危機と課題の認識
- ・グローバルなレベルでの英語によるコミュニケーション能力の実現

コアカリキュラム

- ・平和の追求
- ・科学と宗教
- ・現代と人権
- ・生命の危機

英語カリキュラムの特色

- ・言語スキルの統合
- ・コンテンツベース/英語で学ぶ
- ・チームティーチング
- ・英語論理展開法の指導
- ・教材の自主開発/作成

教育目標が
統一された授業
を実施

論文作成や
プレゼンテーション
能力の育成

英語の
論理展開法に
基づき、英語で
小論文作成

1年次のカリキュラムIntegrated Units (統合課程)



トピック/論理展開法の指導

平和の追求・例証/過程
科学と宗教・分類
現代と人権・比較・対照/原因・結果
生命の危機・娯楽

2年次のカリキュラム

●Topic Studies I & II

- ・興味分野のトピックに対する知識と理解を深める。
- ・基本的なリサーチテクニックを学ぶ。



●Topic Studies III

- ・海外ニュースを通して、21世紀の人類的課題に対する意識を高め、世界への視野を広げる。



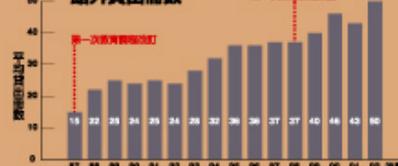
国際ニュースを
聞く、分析する、
ディスカッション
する

学生の授業
参加の積極性に
注目！！

学生による評価・教育効果

項目	割合
・ほとんどの科目では持続的な勉強や学習が必要である	85.1%
・知的レベルの高い授業が多い	82.8%
・時代に則した新しい分野の勉強ができる	77.9%
・幅広い知識を身につけることができる	77.7%
・学生は授業中まで英語を話さない	14.0%
・この大学では入学すれば卒業は簡単である	2.9%

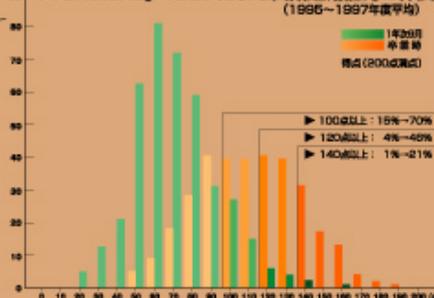
館外貸出冊数



リサーチ
ペーパー提出の為
頻りに利用される
図書館

2年間の
英語運用能力の
伸長

Proficiency Test による英語運用能力の伸長 (1995-1997年度平均)



TOEIC-IPにみる英語能力の伸長 (2003年卒業生)

	Listening	Reading	Total
大阪女学院2年	269	212	481
他短大2年	232	155	387
大 学2年	237	181	418
大 学 院1年	240	214	454

TOEIC-IP 専攻別平均スコア

	Listening	Reading	Total
大阪女学院	269	212	481
言語・文学	263	198	469
国際関係	261	190	441
商・経・法・社会	223	190	403

卒業時には
大学院1年生の
レベルを上回る
英語力

進路の多様性

就職

留学

編入

